

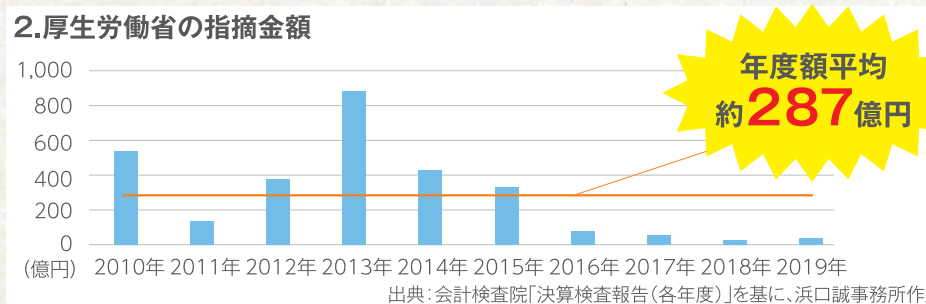
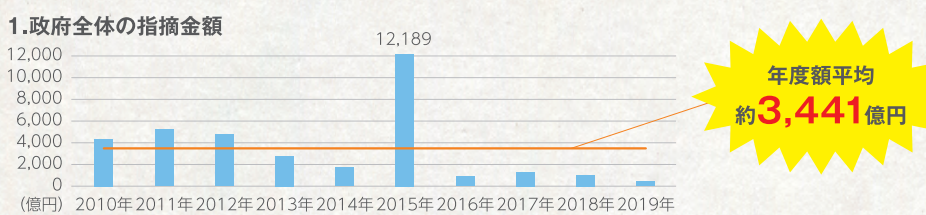
TOPICS 03 第7回 はまぐち みんなの まどぐち
はまぐち誠が、歩いて聴いてきた、仲間の皆さんの疑問や要望に、お応えするコーナー

児童手当の現行制度と政府の改正案 (2021年5月21日成立)

所得制限	現状(月額)		改正案
	一定の年収以上	一定の年収以下	
所得制限	一律 5,000円 <small>夫婦で高い方が基準。 扶養家族3人なら960万円</small>	0~2歳 1万5,000円	年収1,200万円以上世帯への給付を廃止
	3歳~小学生 (第3子以降)	1万円(第2子まで) 1万5,000円(第3子以降)	
		中学生 1万円	子育て世代の負担増

⇒児童手当削減分(約370億円)を待機児童対策に活用する方針
⇒本改正に伴うシステム改修費は289億円(令和3年度予算計上)

一方、毎年度、会計検査院は政府支出の巨額のムダを指摘。
(子育て支援を所管する厚生労働省分だけでも約287億円(年度平均))



⇒子育て支援の予算は、政府全体でムダな支出をなくすことで捻出すべきです!

児童手当の見直し

はまぐち誠さんが怒っている...

2022年10月分から児童手当の要件が見直され、一部のご家庭では支給が廃止されるんですよ!

えー!

しかも、児童手当削減で370億円を捻出す代わりに289億円ものシステム改修が必要だなんて。理解できません!

子どもの成長、学びは社会全体で支えていけるべきです。ムダな支出をなくし、子育て支援を充実させる等、働く現役世代を応援します!!

頑張ってください!!

TOPICS 04 はまぐち誠 週刊レポート (2020年9月6日~ ※毎週末配信)
~直近のホットニュース、はまぐち誠が短編動画(約2分)でわかりやすく解説します~

LINEやFBで配信中! ぜひご覧下さい!

- 金型等の適正取引、自動車の車検制度
- 今後のコロナ対策
- 食料安全保障
- 印鑑の廃止・電子申請化、自動車関係諸税の課題
- 自動車整備士不足対策、車検更新の手続き簡素化
- コロナ禍の雇用支援
- エネルギー基本計画の見直し

- 日英経済連携協定署名
- 自動車関係諸税の課題②
- 米大統領選挙、リカレント教育
- 自賠責保険料の繰戻し
- 被災地支援のための免税措置
- 雇用調整助成金特例措置の延長、75歳以上の医療費負担
- 在籍出向への雇用調整助成金の拡充
- 児童手当の見直し
- 新型コロナワクチン
- 自賠責保険料の繰戻し②
- 男性の育休取得
- 国際標準化、規格統一(EV用急速充電器)
- 通常国会の論点、核兵器禁止条約発効
- 令和2年度第3次補正予算の概要

- 新型コロナワクチン②
- 2050年カーボンニュートラル
- 男女共同参画社会
- 医療保険制度の見直し
- 自動車整備士不足対策②
- 児童手当の見直し②
- 産業雇用安定助成金(在籍出向への支援)
- 高速道路の課題
- 在日米軍駐留費負担
- 国民民主党コロナ三策
- 流域治水
- 休業要請に伴う事業規模別の支援
- 自動車のカーボンニュートラル
- 地球温暖化対策推進法

TOPICS 05 「自動車産業の未来を考える会」
議員立法 自動車産業の脱炭素化推進法(仮称)を協議中

衆・参合わせて計30名の議員が参画(2021年5月現在)

会長...古本伸一郎 衆議員
幹事長...磯崎哲史 参議員
事務局長...はまぐち誠

これまで15回の総会、複数回の立法作業チーム合会を実施



[法案のポイント] 自動車におけるカーボンニュートラル(CN)を実現するための課題を明確化

- 自動車産業のCNを総合的かつ一体的に推進し、自動車産業の国際競争力の強化を図る
- 2050年CNの実現には、火力発電が約8割を占める日本の発電分野の脱炭素化は必須。また、輸送分野だけではなく、関連するすべての分野でCNに取り組むことが重要
- 自動車のCNに向けては、電動車(HV、PHV、EV、FCV)や合成燃料(e-fuel)、水素等、あらゆる選択肢を考えるべき
- 自動車の真のCN実現に向けては、原材料の採取、生産(部品、車両、燃料)、走行、廃車、リサイクルまでの自動車のライフサイクル全体で排出されるCO2を把握、検証(ライフサイクルアセスメント=LCA)していくことが重要
- CN推進に向け「自動車ユーザーの負担軽減」「電動車の技術開発、普及支援」「雇用確保等の公正な移行」「CNに資するまちづくり」等にも取り組む

はまぐち誠 写真で綴る直近の活動報告

日々、全力投球

1月26日 北九州市議会議員選挙 県民のみなさんへお話しするWeb対話

1月26日 議員サポーターへの電話 いろいろご支援ありがとうございます

3月16日 予算委員会公聴会で政府コロナ対策分会の尾見茂会長と議論

3月17日 国民民主党会議にて法案審議

3月27日 東名高速道路菅田上線スマートIC開通式典に参加

4月2日 自動車総連ファミリーデーで組合員ご家族と懇談

4月5日 各組合の研修会にリモート参加(昼)

4月5日 各組合の研修会にリモート参加(夜)

4月5日 全日本労働大団地格スマイルリング活動に参加

4月9日 政策研究フォーラムの勉強会に出席

4月14日 自動車総連77周年記念式典

4月15日 法案審議に際し、国土交通委員会次官で現場視察

4月19日 航空連合政治塾で講師を務める

4月23日 災害対策特別委員会に質問-災害対策基本法改正

4月28日 省庁ヒアリングはリモートで対応先方希望のみ面談

4月28日 情報監視審査会で質問-参考人質疑

5月7日 参院本会議で質問-地球温暖化対策推進法改正

週刊レポート作成中

政策がある国民民主党 国民民主党が提案した新型コロナウイルス対策 私たちの政策、実現しました

はまぐちソング♪ ~はまぐち誠のアツイ思いが歌に~

ご視聴はこちらから

楽曲をご提供いただいた 強(つよし)さん ホームページ

はまぐち誠の役割 (2021年5月7日現在)

国会(参議院)	党務(国民民主党)
<ul style="list-style-type: none"> 国土交通委員会 災害対策特別委員会 予算委員会 情報監視審査会 	<ul style="list-style-type: none"> 理事 委員 委員 委員

副代表

はまぐち誠 何でも相談BOX

自動車関係以外の何でももちろん構いません。ご意見・ご要望等、皆さんの「声」を何でもお問い合わせ下さい!

TEL.03-6550-1022 FAX.03-6551-1022 Mail. info@hamaguchimakoto.com

参議院議員 はまぐち誠手帖 2021.06 vol.021

活動レポート はまぐち誠手帖 発行 | 国民民主党参議院比例区第18総支部

「はまぐち誠」みんなのまどぐち

国民民主党 Democratic Party for the People

参院選で特定の人を応援するには、必ず個人名で投票しましょう。

選挙区も 個人名

比例区も 個人名

「こて一句。個人名をのびるに」



「誰一人取り残さない社会へ」

いつもご支援いただき、誠にありがとうございます。

コロナ禍は、弱い立場の皆さんに深刻な影響を与えています。こうした時こそ、政治は「誰一人取り残さない社会」の実現に向け、あらゆる政策を行うべきです。今後も、全力で取り組んで参ります。参議院議員 浜口誠

SNSもぜひチェックしてください!

Facebook 「はまぐち誠」で検索 「いいね!」をお願いします!

Twitter 「はまぐち誠」 ツイッター フォローお願いします!

LINE

今国会 はまぐち誠 は23回の質問を行いました(5/7時点) ●本会議:2回 ●予算委員会:5回 ●決算委員会:1回 ●国土交通委員会:8回 ●災害対策特別委員会:2回 ●情報監視審査会:5回

新型コロナウイルス対策

(3月8、17日予算委員会)



各項目のQRコードより審議動画(ダイジェスト版)をご覧ください!



提案

事業規模に応じた給付金の支給を!

浜口 ●国民の折れそうな気持ちを支え、コロナに皆で立ち向かう力を高めるため、追加の支援、経済対策をすべき

●国民民主党は時短要請に応じた事業者に対し**事業規模別に支援**する法案を提出している

西村経済再生担当大臣 ●(事業規模別支援について)各府県とも1日4万円を基本とし、大阪市だけが独自の上乗せをやっている(月額換算最大210万円)

●諸外国の制度等も研究しながら、検討を急いでいきたい

浜口 やるべきことは先手先手でやっていく、この姿勢がないと国民は安心できない。早く制度の具体化を図ることを強く求める



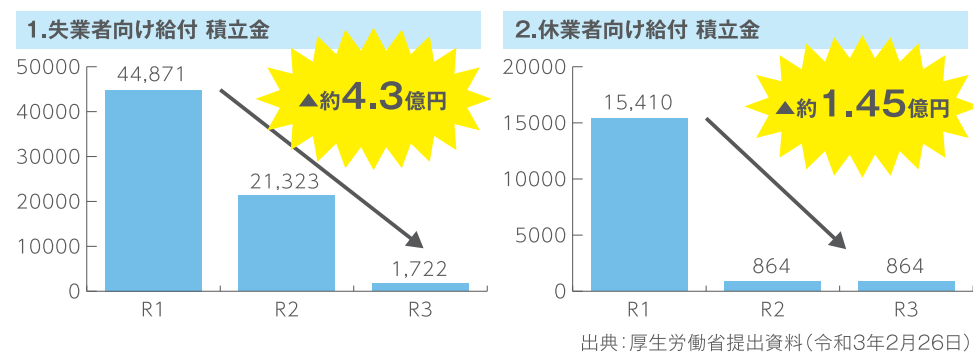
提案

雇用保険特別会計に一般財源を投入すべき!

浜口 雇用保険特別会計の積立金が一気に減ってきている。思い切って一般財源を投入してほしい

菅総理大臣 現時点において直ちに財源が枯渇する状況にはないと認識している。雇用情勢に応じて必要な対策を講じる

浜口 企業で働いている皆さんも、ぎりぎりの厳しい状況に置かれている。**雇用保険料を上げて財政を立て直すということにはならないようにしてほしい**



提案

速やかなワクチン接種体制の整備を!

浜口 在外邦人が一時帰国された時の接種体制について、住民票のある場合とない場合でそれぞれどのように対応するのか?

田村厚生労働大臣 国内に住民票を持つ在外邦人であれば、一時帰国時に各自治体で打つことができる。一方、住民票がない方への方法は確立しておらず、これから検討を進める

浜口 住民票がなくても、接種を希望する一時帰国者には速やかに接種できる体制を整えるべき

⇒後日、政府は一時帰国者に対し、空港(成田、羽田)やその周辺施設でのワクチン接種を行う方針を発表(想定人数は約20万人、夏頃の接種開始を念頭に調整中)

自動車整備士不足対策

(3月8日予算委員会)

提案

処遇の改善、自動車整備士不足に取り組む企業を支援すべき

浜口 ●自動車整備士を目指す若者が減少。離職される方も多く、整備士不足は深刻な課題

●離職理由の上位に給料が安いことが挙げられている。この実態を政府もしっかりと受け止めて、今後の対策を考えてほしい

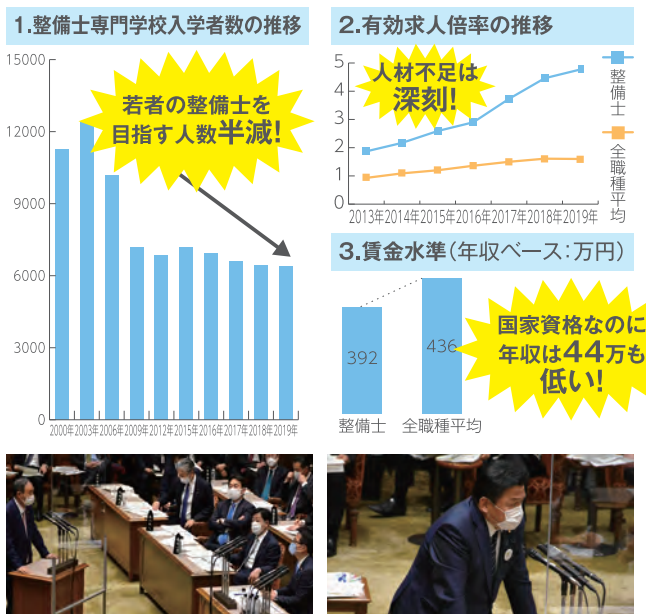
●企業も独自の奨学金制度や女性の整備士を増やすための環境整備等、工夫をして頑張っている。この努力に対し、**政府も税制や補助金等で支えてほしい**

赤羽国土交通大臣 **良い提案をいただいた。検討のきっかけにさせてほしい**

浜口 総理から自動車整備士の皆さんへのエールの一言も是非いただきたい

菅総理大臣 安全・安心な車社会を支えている自動車整備士の皆さんの責任と使命は極めて大きい。現場の課題が改善できるように、しっかりと応援させていただく

出典:1)全自動車大専校・整備専門学校協会調べ2)厚生労働省「職業安定業務統計」3)(一社)日本自動車整備振興会連合会「自動車整備白書」



2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み

(3月8日予算委員会)(4月7日決算委員会)(5月7日本会議)

提案

部品企業へのきめ細やかな支援が必要

浜口 ●化石燃料等に関わる産業の縮小に伴う雇用の影響やコミュニティーの衰退に対する支援など、移行期の負のインパクトを最小化し「公正な移行」を図る対策が重要

小泉環境大臣 ●労働者の職業訓練、企業の業態転換や多角化の支援、新規企業の誘致、労働者の再就職支援等を推進していくことが重要と考えている。関係省庁と連携し、公正な移行に全力を尽くす

浜口 ●2035年の電動車シフトにあたり、エンジン関係の部品企業で働く方々から将来への不安の声が届いている。電動車部品への**事業転換や成長分野へのチャレンジ**に対し、**国としてきめ細かく支援していくことが重要**

菅総理大臣 ●高い技術力を持つ企業が電動車のエンジンとも言えるモーターの製造に転換していく取り組みに対し、国として1兆円を超える規模の補助金を用意している。雇用や競争力を維持しつつ、幅広い部品産業も含め、自動車産業全体の成長を後押ししていきたい

電動車の普及に向けた環境整備を進めるべき

浜口 ●現在、環境省では、再生可能エネルギーと電動車を同時導入した際の補助金事業を行っている。脱炭素には極めて有効な事業なので、継続し、かつ拡充していくことが重要だと考えている

小泉環境大臣 ●補助金額を40万円から80万円に倍増させた。多くの自治体や国民に活用してもらいたい。継続的に予算が付くように精一杯努力したい

浜口 ●現在、全国で電気自動車の急速充電器は約7,900基、水素ステーションは137カ所しかなく、電動車シフトには程遠い。今後のインフラ整備の推進が重要

学校教育に「環境」科目を新設すべき

浜口 ●気候変動対策を進めるには、国民の理解や協力が必要

●温暖化防止のためにどのような取り組みが必要なのか、幼い頃から自ら考える基礎となる教育が重要と考える。そのため、**学校教育に「環境」という科目を作ることを提案したい**

萩生田文部科学大臣 ●授業時数増の問題や教師の指導の在り方等、課題が多岐にわたる総合的な検討が必要。まずは、現行の学習指導要領に基づく環境教育の着実な実施を図ってほしい

半導体不足への対応を要請

(3月24日予算委員会)

提案

浜口 ●世界的な半導体不足により、日本企業にも影響が広がっている。海外の半導体メーカーに対して日本企業向けの生産を要請する等、政府のバックアップをお願いしたい

●また、半導体やレアメタル等の重要部品は国の安全保障や産業競争力に直結。**国内の生産拠点を確保する等、安定供給に向けた仕組みをつくることが重要**

梶山経済産業大臣 サプライチェーン強

●強化のための補助金(令和2年度第3次補正予算等)で具体的な案件も出てきている。しっかりと確保していきたい



組合役員の声
緊急事態宣言に伴う飲食店の時短要請により、高速道路のSA・PAのレストラン等も軒並み20時に閉店。コンビニも弁当や食べ物の売り切れが続出し、トラックドライバーがまともな食事を取れていない。何とかできないか?

はまぐち誠の対応

国土交通省へ改善を要請



結果

20時以降も営業するキッチンカー(テイクアウトのみ)の設置や、弁当や軽食類の販売強化が決定



さらには!

国土交通委員会で質問(4月6日)

トラックドライバーはコロナ禍の国民生活を支えるエッセンシャルワーカー

高速道路上のレストラン等はドライバーにとって社員食堂のようなもの。時短対象にはしない等、例外的な措置を取ってほしい(会社の社員食堂は時短の適用外、夜中でも利用可能)

国土交通省の答弁
サービスの更なる充実を高速道路会社に要請していきたい

名古屋高速道路の料金改定(5月1日)は見直すべき!



支援者の声
高速道路は「全国」の国民の共有財産。より利用しやすい様に料金を低減し、物流や人流の活性化をすべきところ、料金を値上げするなんてもってのほか!

はまぐち誠の対応

国土交通委員会で質問(3月16日)

高速料金は公共料金とほぼイコール。コロナ禍で国民生活が傷んでいる今、料金の見直しはやるべきではない。特に、名古屋高速でETCを装着していない現金支払車(2万台/日、うち8割は値上げ)に対しては、何らかの配慮があって然るべき

赤羽国土交通大臣の答弁

理想論で言えば、全員がETCを導入できる施策を進めることが基本。一方で、コロナの今の時にどうなのかとの意見も多分にある。瞬間的に検討させなければいけないかなと思う

結果

名古屋高速について、利用4回につき、1回無料にするアンケート(クーポン)の配布が決定(対象は現金利用車、期間は5月1日~7月31日までの予定)

ナンバープレート封印手続きの煩雑さは改善すべき!

封印とは…自動車には、自動車登録番号と車体番号が同一であることを確認の上、国または国の業務委託を受けた者(=自動車販売会社等)が後面のナンバープレートに封印を取り付けなければならないこととされている(道路運送車両法)



販売会社組合員の声
申請書類が運輸支局毎に違う、提出書類が多過ぎる等、受託手続きが煩雑で困っている。改善できないか?

はまぐち誠の対応

国土交通省へ改善を要請



さらには!

国土交通委員会で質問(4月6日)

書類の簡素・統一化を求める意見が大変多い。シンプルかつ全国統一の対応をすぐにでもお願いしたい

国土交通自動車局長の答弁

申請に係る負担を軽減できるように、本年度中には申請書類の簡素化、全国統一化を実現したい

皆さんの“声”が私の活動の原動力! 今後も制度改善に粘り強く取り組んでいきますので、ご意見・ご要望をじゃんじゃんお寄せ下さい!!

